

# スクリーニングレベルについて①

## 質問

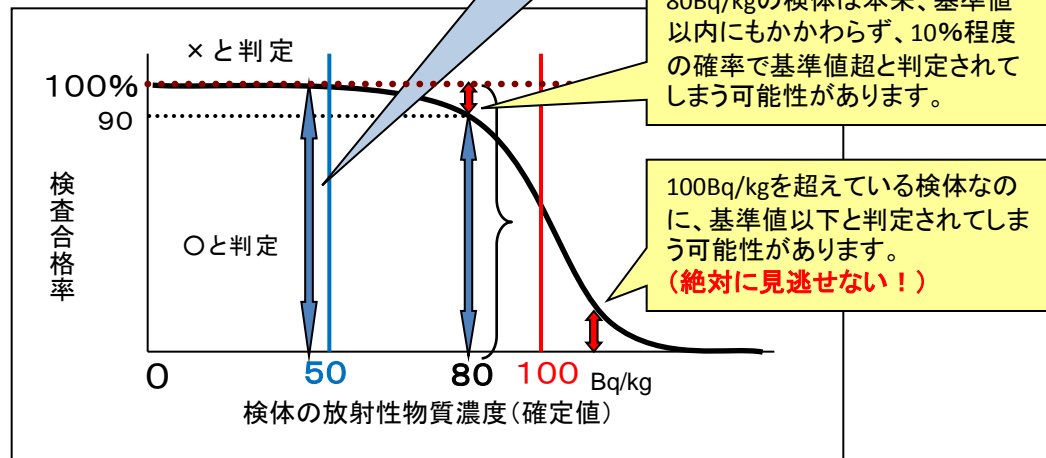
- ・スクリーニングレベルとは何か？

スクリーニングレベルとは、スクリーニング法に基づく検査において、基準値100Bq(ベクレル)/kgを確実に下回ると判定するための値のことを言います。

厚生労働省が定める「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」において、スクリーニングレベルは基準値100Bq/kgの半分である50Bq/kg以上とすると定められています。米の全袋検査を行うベルトコンベア式放射性セシウム濃度検査器の性能は、全てこの基準を満たしています。

## スクリーニングレベルの考え方

スクリーニングレベルが50Bq/kgの検査器を用いた場合の例



スクリーニングレベルを超える検体の正しい濃度を知るには、詳細検査が必要です。

# スクリーニングレベルについて②

## 質問

- ・機種ごとにスクリーニングレベルは決まっているのか？
- ・実際の検査時にどんな意味を持つのか？

スクリーニングレベルは、検査器を設置する周辺の環境放射線や測定時間の長短に影響されます。検査条件が良くなる(検査時間を長くするなど)とスクリーニングレベルは高くなり、条件が悪くなる(検査時間が短い、周辺の環境放射線量が高いなど)と低くなります。



同じ検査器でもスクリーニングレベルは変化します。それでも、スクリーニング法に基づく検査では、スクリーニングレベル50Bq/kgを保証できる機器性能と設置環境が求められています。

